

# 未知なるウイルスに立ち向かえ！ パンデミック研究ワーキング II



次のパンデミックが起きたときに、  
私たちは科学の力で何ができるのだろうか

私がコロナ禍で感じてた疑問について、  
みんなはどのように感じていたか知りたい！



「コロナ禍で感じた課題の解決策」や、「もしまたパンデミックが起きた時に高校生として何ができるか、何をすべきか」など、学校毎にテーマを決めてグループワークに取り組んでもらいます。最終日には、その成果をコロナ禍において最前線で活躍した大学の先生方に対して発表いただき、意見交換会を実施します。

## POINT!



### 最前線で活躍した大学の先生に自分達の考えをぶつけてみよう！

コロナ禍において最前線で活躍した大学の先生方にグループワークの成果をあなたが発表できる！

## POINT!



### 科学への興味が広がる！仲間も増える！

共通の興味を持つ仲間との出会いで、今まで気づけなかった科学の面白さに出会える！

## ワーキング概要

※詳細は裏面をご参照ください

期間：2023年12月8日（金）～2024年3月下旬

会場：オリエンテーション・成果報告会は、都内会議室で実施

グループワークは、各校で実施していただく想定 ※グループワークの班は、同じ学校の生徒で構成されます。

対象者：高等学校・高等専門学校生徒（最大30名）

参加申し込み方法：所属高等学校・高等専門学校の担当の先生にご連絡ください

## ワーキングアドバイザーのご紹介



### 慶應義塾大学 教授 神成淳司先生 博士（工学）

慶應義塾大学 環境情報学部卒  
岐阜大学大学院 工学研究科 博士後期課程修了

Covid19 AI・シミュレーションプロジェクトでは、プロジェクト全体のディレクターの一人として、プロジェクト全体の推進とともに、複数分野の研究者間の連携を促進。

内閣官房イノベーション戦略調整官 健康医療戦略室次長として、スマート農業、医療 ICT および地方創生を始めとした政府横断的な多様な政策の推進を担当。

■ お問合せ先（平日9:30～17:30。土日祝日は対応が遅れる場合があります）  
株式会社三菱総合研究所 未知なるウイルスに立ち向かえ！パンデミック研究ワーキング 事務局  
E-mail: covid19\_wakate@ml.mri.co.jp / 電話：03-6858-0306

## テーマの決定とリサーチ

グループワークのテーマを各学校で設定いただき、そのテーマに対してコロナ禍ではどのような取り組みが行われていたかリサーチしていただきます。

①

### テーマ (案)



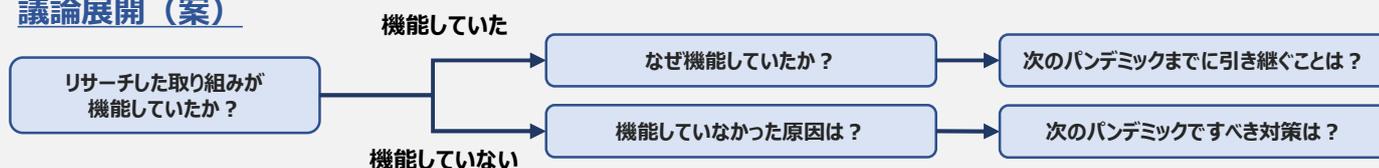
もし、次にパンデミック（コロナのように、世界的な規模で疾病が広がること）が起こったときに、高校生に対し、感染拡大を防ぐための行動変容を促すには、どのような周知の仕方（伝える内容、方法、タイミング）が良いのだろうか？

## 取り組みの評価と今後の対策案の検討

①でリサーチした取り組みについて、うまく機能していたか/機能していなかったなど評価いただき、その理由と今後の対策案まで考えていただきます。

②

### 議論展開 (案)



## グループワークの成果を発表

②で考えた結果を発表用の資料にまとめ、グループメンバー全員が他のグループの人と大学の先生方に向けて考えた内容を発表していただきます。

③



コロナ禍において最前線で活躍した大学の先生方と他の参加者へ今回の取り組みを発表し、講評をいただきます！

本事業の先生方の研究成果は以下のHPをご覧ください！

<https://www.covid19-ai.jp/ja-jp/>



## ワーキング全体のプログラム

イベントの詳細はこちら！ ↓

<https://www.covid19-ai.jp/ja-jp/topic/pdiatxm5mpw6tf23ptdi5nezcgllha9w2/>

	実施時期	開催場所	実施内容
オリエンテーション	12月8日（金） 14:00～17:30 （懇親会含む）	三菱総合研究所会議室 ※やむを得ない場合は オンラインも可	<ul style="list-style-type: none"> <li>● COVID-19 AI・シミュレーションプロジェクトの紹介</li> <li>● 事業概要・スケジュールの説明</li> <li>● 参加者自己紹介</li> <li>● ワーキングテーマ決め</li> <li>● 懇親会</li> </ul>
グループワーク	12月中～3月中旬 ※5時間程度の時間が 確保できることが望ましい	各校で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オリエンテーションで決定したテーマに基づき、各グループでディスカッションしながら発表資料を取りまとめていただきます</li> <li>● 学校内で集まって検討する頻度や実施方法は各校にて決定いただく</li> <li>● 行き詰った場合には事務局（三菱総合研究所）にオンラインまたは対面でご相談いただき進捗をサポートいたします</li> </ul>
中間報告会	1月16日（火） または 1月18日（木） ※45分程度	オンラインで実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オンラインで、大学の先生及び事務局に対し、各校より進捗状況を報告していただきます</li> <li>● 特に、今後の進め方、最終成果物のとりまとめ方についてのアドバイスを行う予定です</li> </ul>
成果報告会	3月19日（火） 14:00～17:30 （懇親会含む）	三菱総合研究所会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グループワークで取り組んできた成果を参加者から発表し、大学の先生や他の参加者が講評していただく予定です</li> <li>● 発表は各学校から1名ずつと大学の先生が参加するグループを作り、全員が自分のチームの成果を他のチームに説明する形式を想定しております</li> </ul>